

# 2019年度版

## 愛知時計電機株式会社 本社・本社工場

### 環境活動レポート

#### はじめに

当社の本社・本社工場は、従来から環境に配慮した活動を心がけてまいりました。環境に配慮していることを示すために、2007年11月にISO14001を取得し、2013年12月には、名古屋市の優良エコ事業所の認定を受け、2016年12月には、名古屋市の優良エコ事業所の更新をしました。

今回は、優良エコ事業所の更新のため、環境活動レポートを作成しました。

#### 環境に関する経営理念・方針

##### 環境理念

愛知時計電機株式会社は地球環境に配慮した企業活動に取り組み、環境と調和する技術を通して社会に貢献します。

##### 環境方針

###### 基本的考え方

「愛知時計電機株式会社は地球環境に配慮した企業活動に取り組み、環境と調和する技術を通して社会に貢献します。」の環境理念に則り、持てる技術と創造力を生かし、社会の持続的発展に貢献します。

また、事業活動に係わる環境関連法規制等を順守するにとどまらず、地球環境の保全に配慮し、事業活動全体の「グリーン化」（あらゆる環境負荷の低減）に取り組みます。

## 行動指針

1. 製品のライフサイクルにおける、すべての段階において環境負荷の低減をはかります。
  - ①環境に配慮した製品づくりを推進します。
  - ②生産活動における環境負荷物質の排出抑制に努めます。
  - ③3R（リデュース、リユース、リサイクル）に対応した事業活動を行い、省資源、省エネルギー及び廃棄物の減量化を行い汚染予防に努めます。
2. 環境関連の法律、条例及び地域との協定などを順守します。
3. 全従業員で環境に関する意識を高め、環境目的及び目標を設定して環境の保全に取り組み、常に見直し改善をはかります。
4. 製品含有化学物質管理を推進します。

なおこの方針は、当工場の従業員及び組織で働く、または組織のために働く全ての人に周知徹底するとともに、社外にも開示します。

## 環境行動基本指針

- ・環境配慮型製品の提供
- ・3R（+2R）推進
- ・省エネと省資源化推進
- ・環境に配慮した経営と環境コミュニケーション推進

アイチは環境創造企業を目指してエコ活動にチャレンジし、CO2削減を始め、地球環境保護に貢献する「アイチ・グリーンビジョン」を制定し経営活動を展開しております。各工場でこの基本指針を元に具体的な目標を掲げて行動しています

## 事業所の概要

- ①事業所名 : 愛知時計電機株式会社 本社・本社工場
- ②所在地 : 愛知県名古屋市熱田区千年一丁目2番70号
- ③事業の内容 :  
水道メーター及びその周辺装置、産業用メーター及びその周辺装置、メーター関連システム（検針、監視等）の設計、開発、製造
- ④従業員数 : 692人（平成27年4月1日現在（本社・本社工場以外の人員数を除く））
- ⑤担当者 : 品質環境部 副部長 藤野和徳
- ⑥環境管理責任者 : 品質環境部 部長 野々山悦仙
- ⑦資本金 : 32億1815万円
- ⑧敷地面積 : 67,492.73m<sup>2</sup>

## 環境に配慮した取組の状況

### 1. 目標と実績

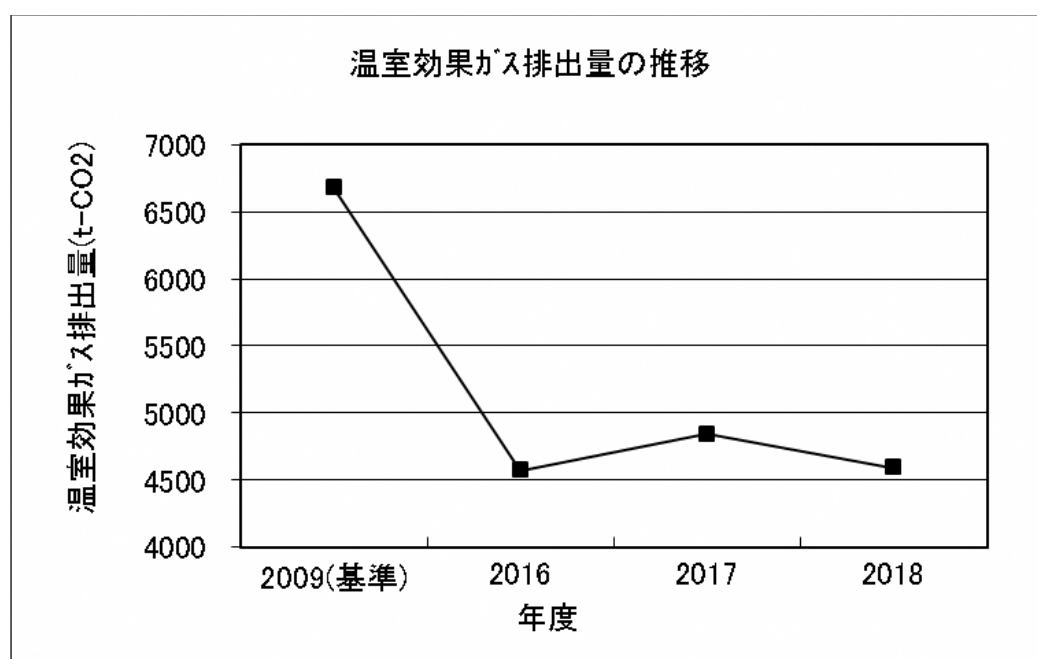
#### (1) 目的、目標

目的	目標
1. 環境負荷低減に配慮した製品づくりの推進 (1) 製品含有の有害物質の削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ RoHS 指令（10物質）対応推進               <ul style="list-style-type: none"> <li>1) 六価クロム削減</li> <li>2) 鉛入りはんだ削減</li> <li>3) 水銀削減</li> <li>4) カドミウム削減</li> <li>5) PBB 削減</li> <li>6) PBDE 削減</li> <li>7) フタル酸ジニエチルヘキシル削減</li> <li>8) フタル酸ジブチル削減</li> <li>9) フタル酸ブチルベンジル削減</li> <li>10) フタル酸ジイソブチル削減</li> </ul> </li> </ul>
(2) 環境配慮設計品の推進	環境に配慮した設計の実施
(3) 製品含有化学物質管理の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ F G e e M Sによる特定有害化学物質の調査 (2018年度からは、F G e e M SからE C O D U C Eへ変更)</li> <li>・ 購入先の環境監査の実施</li> <li>・ 購入先の評価ルールを作成</li> </ul>
2. 地球温暖化の防止(省エネ、省資源)	
(1) 環境配慮した設備計画の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境配慮した設備の導入</li> </ul>
(2) エネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量の削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 著しくエネルギーを使用する設備を所有している部門を対象で、CO<sub>2</sub>排出量を年間で対前年度比1%削減</li> </ul>
(3) エネルギー使用量の見える化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ エネルギー使用量の見える化システムの確立</li> </ul>
3. 資源の有効利用(3R)	
(1) 廃棄物の排出量の削減	各部門で廃棄物の排出量削減率設定
(2) 電子マニフェスト化	電子マニフェスト化率 90%(電子マニフェスト発行部門)

目的	目標
4. 環境コミュニケーションの推進	
(1) 環境啓蒙活動	・環境啓蒙教育月 3 回以上
(2) 環境配慮製品のアピール	・環境配慮製品の売上数アップ
5. 地球環境社会貢献の推進	
(1) 環境ボランティア	・月 2 回以上(該当部門)
(2) 工場周辺の清掃	・月 1 回以上(該当部門)
(3) 社会貢献活動	・2 ヶ月に 1 回以上(該当部門)

## (2) 実績

	基準年度 (2009 年度)	2016 年度	2017 年度	2018 年度
温室効果ガス排出量 (t-CO2)	6677.3	4569.1	4841.1	4589.9
削減率 (%)	————	-31.6	-27.5	-31.3



## 2. 具体的な取組内容(主なもの)

- (1) 製品含有の有害物質の削減
  - ・RoHS 対応化のための設計開発
- (2) 環境配慮設計品の推進
  - ・環境配慮設計の設計審査の実施
- (3) 製品含有化学物質管理の推進
  - ・F G e e M Sによる特定有害化学物質の調査  
(2018年度からは、F G e e M SからE C O D U C Eへ変更)
  - ・購入先の環境監査の実施
  - ・購入先の評価の格付け
  
- (4) 環境配慮した設備計画の推進
  - ・省エネ機器の導入
- (5) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の削減
  - ・運用管理の見直しによるエネルギー使用量の削減
- (6) エネルギー使用量の見える化
  - ・新事務棟、岡崎工場、本社工場のエネルギー使用量の見える化システムの確立
- (7) 廃棄物の排出量の削減
  - ・調達管理部、本社生産技術部
    - ①廃棄物排出量削減
    - ②廃棄物のリサイクル化
    - ③廃棄物の有価物化
  - ・営業部門
    - 仕様間違いや客先との打合せミスによる返品削減
  - ・技術部門
    - 設備の立ち上げ段階や金型の試打ちにおける廃棄物の削減
  - ・R&D 本部
    - 試作段階における試作品廃棄物の削減
  - ・製造部、生産管理課物流、検査部
    - 工程内不適合品の削減
  - ・全部門
    - 雑古紙のリサイクル化
  - ・品質環境部
    - P板廃棄状況の確認と周知

- (8) 電子マニフェスト化
  - ・紙マニフェストの電子マニフェスト化
  - ・優良産業廃棄物処理業者への委託
- (9) 環境啓蒙活動
  - ・朝礼、昼礼での環境に関する報告
  - ・環境に関する会議内容の伝達
- (10) 環境配慮製品のアピール
  - ・カタログ、雑誌、展示場、工場見学等で環境配慮製品のアピール
- (11) 環境ボランティア
  - ・地域での清掃活動
  - ・環境保全活動
- (12) 工場周辺の清掃
  - ・工場周辺の清掃実施
- (13) 社会貢献活動
  - 使用済切手、書き損じはがき、古本、CD、ペットボトルのキャップ、古着、食用油の収集、献血等

## お問い合わせ先

愛知時計電機株式会社

住所：名古屋市熱田区千年一丁目2番70号

担当：品質環境部 藤野和徳

電話：052-661-6019      ファクシミリ：052-661-0349

E-mail：ka-fujino@inet1.aichitokei.co.jp

※当社の取組を詳しくお知りになりたい方は、当社ホームページをご覧ください。

<http://www.aichitokei.co.jp/>